

THREEUP

ターボサーキュレーター

CF-T2358

取扱説明書

目次

はじめに

安全上のご注意	1～3
パッケージ内容	3
仕様	3
各部のなまえ	4

ご使用前に

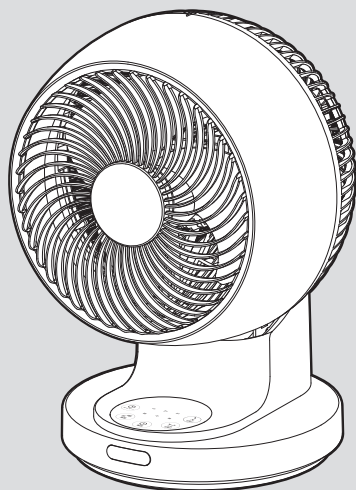
リモコンについて	5
設置について	5

ご使用方法

運転する	6
停止する	6
風量を切り替える	6
オフタイマーを使う	7
首振り運転をする	7

点検・修理

お手入れと保管方法	8～10
故障かな?と思ったら	10
長期使用製品についてのご注意	10
保証・サービス	裏表紙



本製品は日本国内専用です。



このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してご利用ください。

はじめに

安全上のご注意

火災、感電、ケガなどの事故を未然に防ぐため、ご使用前によくお読みのうえ、正しく使用してください。また、各部に破損や亀裂、変形などの損傷がないことをよく点検してください。

■ 誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

 警告	誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があるもの。	 注意	誤った取り扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。
--	-----------------------------------	---	---------------------------------------

■ 図記号の意味は次のとおりです。

   	この図記号は「禁止」されている内容です。	 	この図記号は必ずお守りいただく「指示」内容です。
--	----------------------	---	--------------------------

警告



分解禁止

分解や修理、改造をしないでください。火災、感電、ケガの原因になります。修理技術者以外の人は、分解や修理をしないでください。修理が必要な場合は、スリーアップカスタマーサポートまでお問い合わせください。



プラグを抜く

長時間ご使用にならない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による火災、感電の原因になります。



水ぬれ禁止

浴室などの湿気の多い場所、水のかかる場所では使用しないでください。本体やリモコンを水につけたり、水をかけたりして丸洗いはしないでください。感電、火災、故障の原因になります。



禁止

お子様だけで使わせしないでください。感電やケガ、事故の原因になります。

屋外や直射日光の当たる場所で使用しないでください。

絶縁劣化による感電、漏電、火災、故障の原因になります。

高温になる場所や湿気やホコリの多い場所に放置、保管しないでください。動作異常のおそれがあり発煙、発火の原因になります。

火気に近づけたり、強い衝撃を与えたりしないでください。本体の変形によるショート、発火の原因になります。



禁止

本体のすき間や可動部にピンや針金などの異物を入れないでください。感電や故障の原因になります。

引火性のもの(殺虫剤、ヘアスプレー、ガソリン、ベンジン、シンナー)の近くで使用しないでください。

また、本体に向けて吹きかけないでください。爆発や火災の原因になります。

風を長時間、直接身体にあてないでください。

特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方は注意してください。

健康を害する原因になります。

ストーブやガスコンロなどの燃焼器具に向けて送風しないでください。火災ややけどの原因になります。

乳幼児の手の届くところにボタン電池を置かないでください。

ボタン電池を誤飲する原因になります。万一、誤飲した場合はすぐに医師にご相談ください。

ボタン電池を火の中に入れて、水に濡らしたりしないでください。また、分解や加熱をしないでください。破裂や発熱の原因になります。



必ず守る

電源は必ず家庭用100V電源で使用してください。異なる電圧での使用は発熱により故障、火災の原因になります。

警告

電源プラグにホコリが付いている場合は、きれいに拭き取ってください。ホコリがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

電源プラグや電源コードを取り扱うときは、次のことを守ってください。

- 電源コードや電源プラグを乱暴に扱ったり、重いものをのせたり、機器に挟み込んだり、損傷したものは使用しないでください。
- 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。
- 電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。
- コンセントから抜くときは、コードを引っ張らず、電源プラグを持って抜いてください。
- 使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源コードを束ねたまま使用しないでください。
- 電源コードや電源プラグが破損した場合は、スリーアップカスタマーサポートまでご相談ください。

ボタン電池を保管、廃棄する際は、電極(+/-)にセロハンテープなど絶縁性のテープを貼ってください。

- 複数のボタン電池が重なり合うと、一方のボタン電池が導線として働き、電極がショートして破裂や発熱を引き起こし、火災につながるおそれがあります。
- 廃棄する際は、お住いの市町村の指示に従って廃棄してください。
- ヘアピンやコインなどの導電物と一緒に保管したり、持ち運んだりしないでください。

長時間リモコンを使用しないときは、ボタン電池をリモコンから取り出してください。

- 消耗したボタン電池を入れたままにしておく、液漏れや腐食により、リモコンが故障する原因になります。
- 液漏れを起こした場合は、液に触れないように注意し、すぐに電池を取り出してください。
- 漏れた液が体に付着した場合はよく洗い流してください。万一、液が目に入った場合はすぐに多量の水で洗い流し、医師にご相談ください。

包装用のポリ袋はお子様の手の届かない場所に保管してください。

誤ってかぶると窒息による死亡の原因になります。

使用しない場合は、安全な場所に保管してください。

落下、衝撃、水濡れをする場所は避け、お子様の手の届かない場所に保管してください。

異常時や故障時は、直ちに使用を中止して、電源プラグをコンセントから抜いてください。

《異常/故障例》

- 電源を入れても運転しないときがある。
- 電源コード、電源プラグが触ることができないほど熱い。
- 焦げ臭いにおいがする。
- 運転中に異音がする。

その他異常と思われたときは、使用せずにスリーアップカスタマーサポートまでお問い合わせください。



必ず守る



必ず守る

注意

本機は家庭用です。業務用として使用しないでください。故障の原因になります。

前ガードを取り外した状態で運転しないでください。

ケガや事故の原因になります。



禁止



禁止

運転中は本体を移動させないでください。

移動する際は運転を停止して電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠ 注意

高所や足元が不安定な場所では使用しないでください。

落下、転倒などにより、ケガや事故、故障、水漏れの原因になります。

製品の上に物を置いたり、踏み台にしたり、腰掛けたりしないでください。転倒、破損によるケガや事故の原因になります。

衣類の真下やカーテンの近く、本体に衣類をかけて使用しないでください。吸い込みによる故障や事故の原因になります。



禁止

薬品などの周囲では使用しないでください。

本体のプラスチック部品が劣化し、破損するおそれがあります。

自動首振り機能は、手動で首振りの角度を変更しないでください。故障の原因になります。

テレビ、パソコン、オーディオ機器などの近くに設置しないでください。テレビ、パソコン、オーディオ機器などに雑音が入る原因になります。

犬や猫などのペット用として使わないでください。

ペットが本体や電源コードを傷つけ、漏電や故障の原因になります。



禁止

お手入れには台所用中性洗剤以外は使用しないでください。

塩素系/アルカリ系の洗剤や、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。

ボタン電池を素手で取り扱わないでください。

- 電極 (+/-) を素手で同時に触ると、一気に放電して、消耗を早める原因になります。
- 汗や手油などが付着すると、接触不良の原因になります。

本機の性能を維持するため、定期的にお手入れをしてください。

「お手入れと保管方法」に従ってお手入れをしてください。汚れがひどくなると、発熱や故障の原因になります。



必ず守る

ボタン電池は電極 (+/-) の向きに十分注意して装着してください。

正常に動作しない原因や、リモコンの故障の原因になります。



接触禁止

運転(羽根の回転)中は、ガードの内側に髪の毛などが巻き込まれないように十分に注意してください。また、ガードの内側に指などを入れないでください。

ケガや故障の原因になります。

パッケージ内容

梱包には万全を期しておりますが、万一不用品、破損品などがありましたら、スリーアップカスタマーサポートまでご連絡ください。

部 品 名	個数	部 品 名	個数
本体一式	1	リモコン (CR2025電池内蔵)	1
取扱説明書 (保証書付き) 本書	1	—	—

仕様

本体サイズ	幅22.5×奥行19.5×高さ31cm	重量	約1.9 kg
材質	PP、ABS	電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	24/26W	風量設定	3段階(弱・中・強)
自動首振り	上下90°、左右80°	オフタイマー設定	1・2・4時間
機能	メモリー機能、減灯機能	適用畳数(目安)	16畳
1時間あたりの電気代	約0.75/0.81円	コード長	約1.5 m

※ 商品は改良の為、仕様・外観など予告なく変更する場合があります。

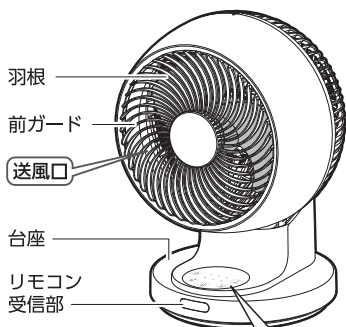
※ 適用畳数(目安)は当社基準により設定しております。

※ 1時間あたりの電気代は、単価31円/kWh(税込)で計算した際の目安となります。

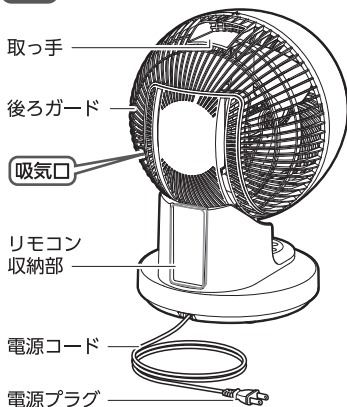
各部のなまえ

■ 本体

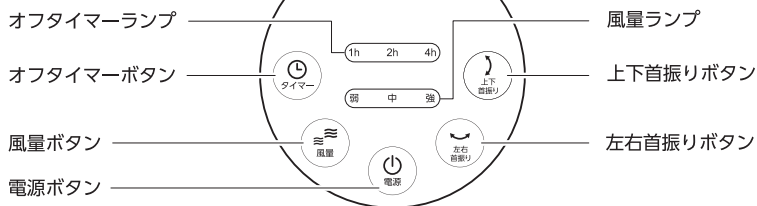
正面



背面

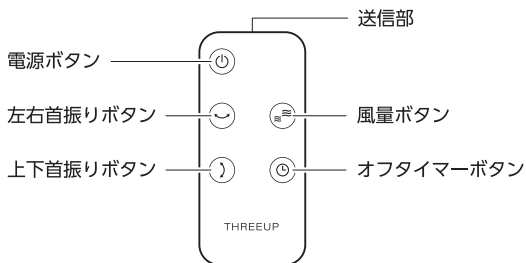


操作部



■ 付属品

● リモコン



ご使用の前に

リモコンについて

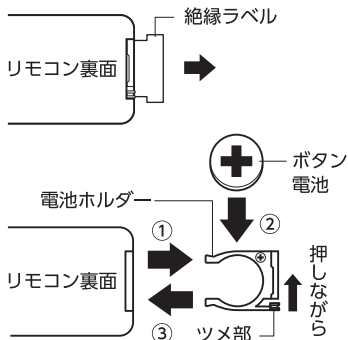
工場出荷の段階でボタン電池が装着されています。
ご使用前に絶縁ラベルを引き抜いてください。

※製品に付属しているボタン電池はテスト用のため、早く
消耗する場合があります。

■ ボタン電池の交換方法

使用するボタン電池は「CR2025/3V」です。

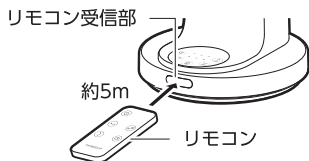
- ① リモコン裏面の電池ホルダーのツメ部を、矢印方向に押しながら引き抜きます。
- ② 新しいボタン電池の【+】を上にして装着します。
- ③ 電池ホルダーを「カチッ」と音がするまで、はめ込みます。



■ 操作範囲

リモコンの送信部を本体のリモコン受信部に向けて使用してください。操作距離は直線で約5mです。

テレビやオーディオのリモコン等を使用した際、まれに本体が反応して動作することがあります。これは本製品と同じ周波数を利用している機器で起きる現象です。そのような場合は本体に影響しない場所でご使用ください。



■ 収納について

リモコンは本体のリモコン収納部にマグネットで貼り付けることができます。

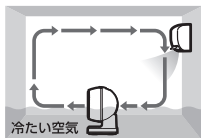


設置について

- 本体は障害物がなく、安定した水平な場所に設置してください。
 - ・ 不安定な場所や棚の上への設置は、転倒や落下によるケガや破損の原因になります。
 - ・ カーテンなどの近く、毛足の長いじゅうたんなどの上に設置すると、巻き込みによる事故や破損の原因になります。
- 用途にあわせて設置場所や吹出方向を変えて、効率よく空気を循環させてください。

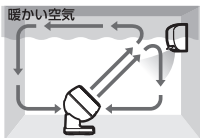
■ 設置例

冷房使用時



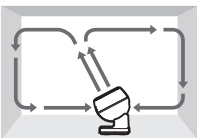
床にたまった冷たい空気を循環させ、部屋全体を快適にします。

暖房使用時



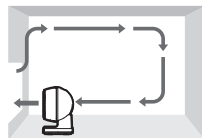
天井にたまった暖かい空気を循環させ、足元まで快適にします。

循環



天井に風を送り、部屋全体の空気を循環させます。

換気

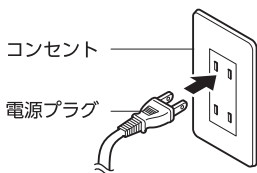


部屋の空気を入れ替えます。

ご使用方法

運転する

- ① 電源プラグをコンセントに差し込みます。
“ピッピッ”と電子音が鳴ります。



- ② 本体またはリモコンの「電源」ボタンを押すと、「風量」ランプ「弱」が点灯し、風量「弱」で運転を開始します。
- 本体とリモコンのボタン操作時は、“ピッ”と電子音が鳴ります。
 - 運転開始時は、風量「強」で約5秒間ならし運転をしたあとに、風量「弱」に切り替わります。
 - お好みで風量設定、上下/左右首振り設定、オフタイマー設定を行ってください。



停止する

運転中に本体またはリモコンの「電源」ボタンを押します。
“ピーッ”と電子音が鳴り、全てのランプが消灯して運転を停止します。
ご使用にならない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

メモリー機能

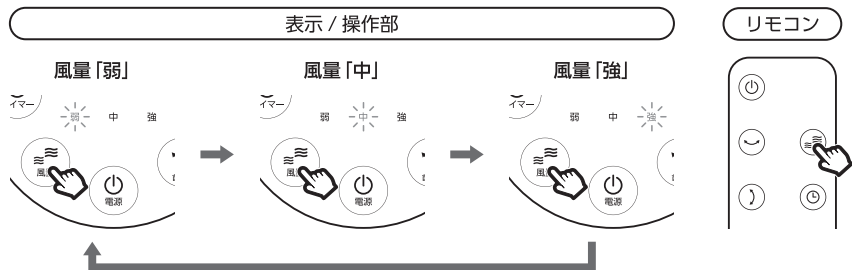
一度運転を停止させて再びご使用になるときは、停止時の設定で運転を再開します。(オフタイマー設定は除く)
初めてご使用になるときや電源プラグを差し直したときは、風量「弱」で運転を開始します。

減灯機能

各ランプは最後の操作から約1分後に減灯します。

風量を切り替える

運転中に本体またはリモコンの「風量」ボタンを押します。
「風量」ボタンを押すごとに風量が切り替わり、設定に応じた「風量」ランプが点灯します。
風量は3段階で調節できます。



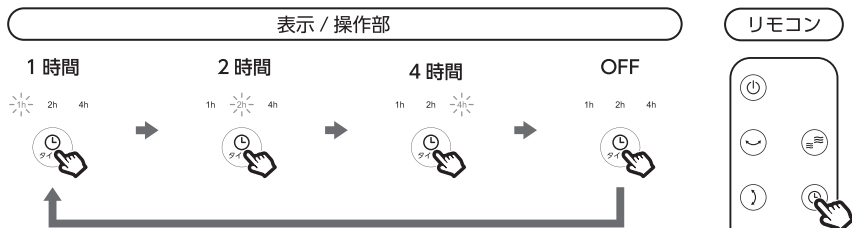
ご使用方法

オフタイマーを使う

運転中に本体またはリモコンの『オフタイマー』ボタンを押します。

『オフタイマー』ボタンを押すごとに設定時間が切り替わり、設定に応じて『オフタイマー』ランプが点灯または消灯します。

- 1時間、2時間、4時間で設定できます。
- 時間経過に応じて点灯する『オフタイマー』ランプが切り替わり、残時間を表示します。
- オフタイマーを解除する場合は、『オフタイマー』ランプが消灯するまで『オフタイマー』ボタンを押してください。



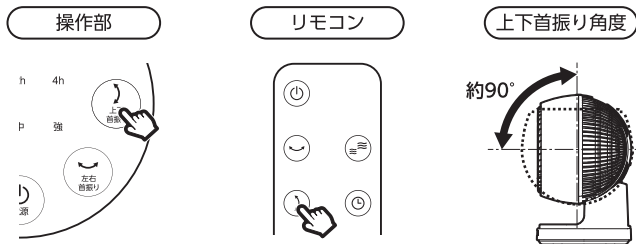
首振り運転をする

上下首振り運転をする

運転中に本体またはリモコンの『上下首振り』ボタンを押します。

上下最大約90°の首振り運転を開始します。

上下首振り運転を解除する場合は、もう一度『上下首振り』ボタンを押してください。

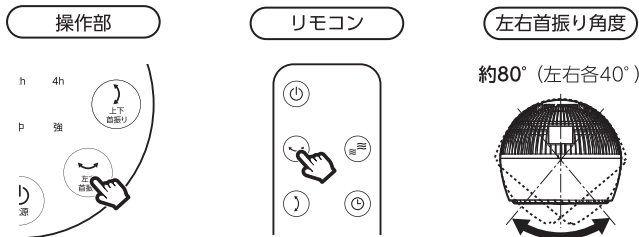


左右首振り運転をする

運転中に本体またはリモコンの『左右首振り』ボタンを押します。

左右最大約80°の首振り運転を開始します。

左右首振り運転を解除する場合は、もう一度『左右首振り』ボタンを押してください。



お手入れと保管方法

警告



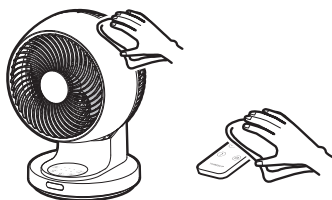
お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電やケガの原因になります。

■ 本体とリモコンのお手入れ

ぬるま湯か薄めた台所用中性洗剤に浸してよく絞った柔らかい布で汚れを拭き取ってください。

そのあと乾いた柔らかい布で拭いて、しっかりと乾かしてください。

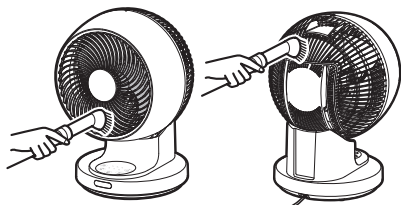
- お手入れには塩素系/アルカリ系の洗剤や、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。
- リモコンのボタン電池は取り外してください。



■ 前ガード、後ろガード、羽根のお手入れ

ガードのすき間にたまったホコリは掃除機で吸い取ってください。

汚れがひどい場合は、前ガード、後ろガード、羽根を取り外して、お手入れをしてください。ホコリがたまった状態でご使用を続けると、モーターの過熱や異常音などの原因になります。定期的に点検、お手入れをしてください。



前ガード、後ろガード、羽根の取り外し/取り付けかた

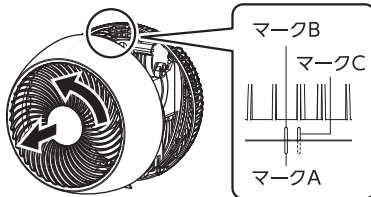
- ① 電源プラグをコンセントに差し込み、『電源』ボタンを押して運転を開始します。
- ② 『上下首振り』ボタンを押して送風口を約30°上に向け、上下首振り運転を停止します。
- ③ 『電源』ボタンを押して運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜きます。
- ④ ストッパーを起こしてロックを解除します。



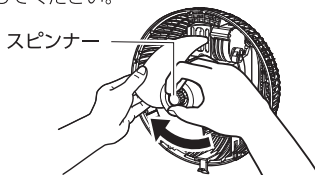
ストッパーは意図せずに外れてしまうことを防止するため、固めに設定しております。外れにくいときは、隙間に樹脂ヘラなどを差し込んで、ストッパーを起こしてください。



- ⑤ 前ガードを後ろガードから取り外します。前ガードをマークAとマークBが一致するまで反時計回りに回し、手前に引いてください。

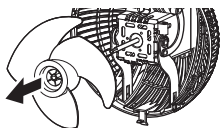


- ⑥ スピナーを取り外します。片手で羽根を持ち、スピナーを時計回りに回してください。



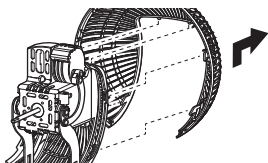
点検・修理

- ⑦ 羽根を前に引いて取り外します。



- ⑧ 後ろガードを取り外します。

後ろガードを持ち上げながら後ろに引いてください。



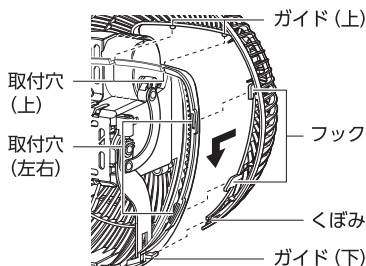
- ⑨ 前ガードと後ろガード、羽根を本体と同様にお手入れをします。

お手入れ後は十分に乾かしてください。

- ⑩ 後ろガードを取り付けます。

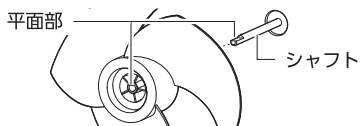
a. 後ろガードのガイド(上・2か所)を取付穴(上)に、フック(4か所)を取付穴(左右)に引っ掛けてください。

b. 本体のガイド(下・2か所)に後ろガードのくぼみを差し込んでください。



- ⑪ 羽根をシャフトに差し込みます。

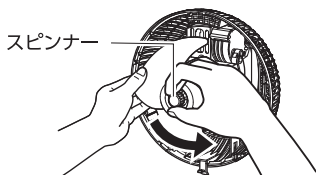
羽根の取付穴の平面部とシャフトの平面部をあわせてください。



- ⑫ スピナーを取り付けます。

片手で羽根を持ち、スピナーをシャフトに取り付け、反時計回りにしっかり締め付けてください。

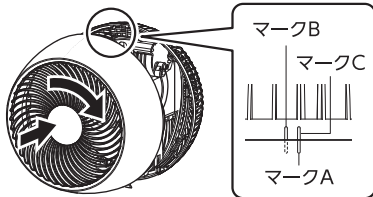
※スピナーの締め付けが緩いまま使用すると、本体が振動したり音が大きくなったりして、羽根の破損や故障の原因になります。



- ⑬ 前ガードを後ろガードに取り付けます。

a. 前ガードをマークAとマークBが一致する位置で取り付けてください。

b. 前ガードをマークAとマークCが一致するまで時計回りに回してください。



- ⑭ ストッパーを倒してロックします。

ツメを固定穴に引っ掛けてください。



- ⑮ 電源プラグをコンセントに差し込み、『電源』ボタンを押して運転を開始します。

- ⑯ 『上下首振り』ボタンを押して送風口を正面に向け、上下首振り運転を停止します。

- ⑰ 『電源』ボタンを押して運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜きます。

■ 保管方法

- お手入れのあとは各部の水分をよく拭き取り、陰干しをしてしっかりと乾かしてください。湿ったまま保管すると、カビの発生や故障の原因となります。
- リモコンからボタン電池を抜いて、ボタン電池の電極(+/-)にセロハンテープなど絶縁性のテープを貼って保管してください。
- 本体にポリ袋をかぶせてお買い上げ時の箱などに入れて、直射日光を避け、湿気の少ない場所に保管してください。

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、下記項目の確認をお願いします。

症 状	考えられる原因	対処方法
羽根が回らない	<ul style="list-style-type: none">●電源プラグが外れている。●電源が入っていない。●通電していない。	<ul style="list-style-type: none">●電源プラグをコンセントに接続してください。●本体またはリモコンの「電源」ボタンを押して運転を開始してください。●ブレードカーが落ちていないか確認してください。
運転音大きい	<ul style="list-style-type: none">●不安定な場所に設置している。●羽根にホコリが付着している。●前ガードや後ろガード、羽根が正しく取り付けられていない。	<ul style="list-style-type: none">●水平で安定した場所に設置してください。●「お手入れと保管方法」に従ってお手入れをしてください。●「お手入れと保管方法」に従って、正しく取り付けてください。
首振り時に音がする	<ul style="list-style-type: none">●首振り運転時にモーターの音が大きくなることもある。	<ul style="list-style-type: none">●首振りモーター特有の音で、故障ではありません。
運転が停止した	<ul style="list-style-type: none">●オフタイマーを設定している。	<ul style="list-style-type: none">●オフタイマーを設定すると、設定時間になると自動的に運転を停止します。設定をOFFにするか、設定を変更してください。
リモコンで動作しない	<ul style="list-style-type: none">●「電源」ボタンを押していない。●ボタン電池が消耗している。●ボタン電池の入れかた(+/-)の向きが間違っている。●本体の受信部にリモコンを向けていない。	<ul style="list-style-type: none">●「電源」ボタンを押してください。●新しいボタン電池に交換してください。●ボタン電池を正しく入れ直してください。●リモコンを本体の受信部に向けてください。また、誤作動などが発生する場合は、本体の設置場所を変更してください。

※ 上記の点検を行っても異常がある場合は、スリーアップカスタマーサポートまでご連絡ください。

長期使用製品についてのご注意

長期間の使用により下記のような症状が見られた場合は、すぐに電源を切って、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店またはスリーアップカスタマーサポートにご相談ください。

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none">●スイッチを入れてもファンが回らない。●ファンが回っても、回転が不規則に変化する。●回転するときに異常な音や振動がする。●モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがしたりする。 | <ul style="list-style-type: none">●電源コードが折れ曲がったり、溶融(変形)したりしている。●電源コードに触れると、電源が切れたり入ったりする。 |
|---|--|